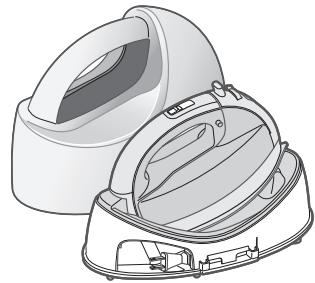




## 取扱説明書

コードレス スチームアイロン  
(家庭用)

品番 NI-WL407



### もくじ

安全上のご注意	2
お使いになる前に	4
アイロンかけのポイント	5

各部のなまえと使いかた	6
・ケースのはずしかた	
使いこなしかた	8
ご使用後は	10
・電源コードの収納など	

お手入れ	11
よくあるお問い合わせ	11
故障かな？	12
仕様	12
保証とアフターサービス	13
保証書	裏表紙

確認と準備

使いかた

必要なとき

### 保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で  
「商品登録」をしてください。(詳しくはP.13をご参照)

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

## **警告**

アイロン本体は

-  安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）だけで使用させないようにする  
製品で子供が遊ばないように注意する（やけど・感電・けがの原因）
- 電源プラグをコンセントに差している間は、その場を離れない（火災の原因）
- 可燃性ガスが発生するもの近くで使わない（火災の原因）
- 落下させない  
落下などでアイロンに損傷や水漏れがある場合は使用しない（発火や感電の原因）
- 改造・分解・修理をしない（発火や異常動作によるけがの原因）
- ぬれた手で使用しない（感電やショートによる火災の原因）
- 水につけたり、水をかけたりしない（感電、やけど、ショートによる火災などの原因）
- 専用のスタンド以外は使用しない（火災ややけどの原因）
-  交流 100 V で使用する（日本国内専用）
- 延長コードは使用せず、定格 15 A 以上のコンセントを単独で使用する（火災や感電の原因）
- スタンドに戻すときは、確実にセットする（火災の原因）
- 給水は、必ずタンクを取りはずして入れる（感電の原因）

電源プラグや電源コードは

-  電源プラグや電源コードを傷めない（無理に曲げる、引っ張る、ねじる、高温部に近づける、重いものを載せる、挟み込むなど）  
→破損した場合は、販売店へ修理を依頼してください（感電やショートによる火災などの原因）
- コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない（やけど、感電、ショートによる火災などの原因）
- ぬれた手で電源プラグをコンセントから抜き差ししない（感電やけがの原因）
- 電源コードの巻き取りは、電源プラグを持って行う（電源プラグがあたって、けがの原因）
- 電源プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する（湿気などで絶縁不良になり、火災の原因）
- 電源プラグは根元まで、確実に差し込む（火災や感電の原因）

## **異常・故障時には…**

直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く（火災・感電・けがの原因）

- こんなときは
- 通電したり、しなかったりする
  - 本体や電源プラグ、電源コードが傷んでいる、熱くなる
  - こげ臭いニオイがするなど

→すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## **注意**

アイロン本体は

-  傾けたり、前後にはげしく動かさない
- ショットボタンは 2 秒間隔より早く連続して押さない
- ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは押さない（湯漏れによるやけどの原因）
- スチームやショットの蒸気を身体にあてない（アイロン台によっては、蒸気が透過する場合があります）
- アイロン面などの高温部に触れない
- スチームが出ているときは、ケースをセットしない（やけどの原因）
- 本体の接続部にピンや針金で触れたり、ごみを付着させたりしない（感電や発火の原因）
- スタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物（じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど）の上に置かない（転倒して敷物の損傷、けが、やけどの原因）
- 常温の水道水以外をタンクに入れない（製品の破損によるやけどや衣類を汚す原因）

- 使用後は排水する（前回使った水が残っているとお湯が漏れ、やけどの原因）
- ケースはスタンドに確実にセットする（アイロンやスタンドが落下してけがの原因）

アイロンかけのときは

- アイロン内部にピンや針金を入れない（発火の原因）
- 皮革製品など（織物製品以外）に使用しない（織物以外の製品を傷める原因）
- 絹製品にはショットや大量のスチームをかけない（衣類を傷める原因）
- 熱や湿気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない（壁や家具を傷める原因）
- 平らで安定した場所で使用する（やけどやけがの原因）
- 湿った衣類（霧吹きした衣類）はドライでアイロンかけをする（本体から湯滴が飛び出しやけどの原因）
- 高級品や特殊加工品、熱に弱い布地は、あらかじめ目立たない所に、ためしがけをする（ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミヤなど）
- 布地のテカリを防ぐためあて布をする（低温・中温の絵表示のある衣類や色の濃い衣類）（衣類を傷める原因）

電源プラグや電源コードは

- 電源コードがねじれた状態で、収納しない（電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因）
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く（電源コードに負荷がかかり断線し、やけど、感電、ショートによる火災などの原因）
- 使用時以外は、コンセントから抜く（絶縁劣化による感電や漏電火災の原因）

# お使いになる前に

## コードレスアイロンのしくみ

スタンドに置くと給電し、アイロン面の温度を保ちます。

アイロンかけ中は、アイロン面の温度が徐々に下がるため、衣類を整えているときなどは、アイロンをスタンドに戻してください。



●使用条件により異なりますが、スタンドからはずして連続してアイロンかけができる時間は、約1分30秒～約3分（目安）です。（「ノーマルスチーム」で「高」の場合）

## 絵表示と温度設定について

衣類の絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。

- 混紡の場合は、低いほうの繊維の温度に合わせてください。
- 絵表示以外に取扱いに関する表示（「あて布使用」など）があれば、その表示に従ってください。

### 絵表示と衣類の種類

繊維製品の絵表示			
衣類の素材例	アクリル・シルク	レーヨン・毛 ポリエステル	綿・麻
アイロンの温度	↓	↓	↓
温度設定	低	中	高
アイロン面の温度	約120℃	約160℃	約200℃
設定温度になるまでの時間	約30秒	約45秒	約1分

### ■温度設定は低温のものから高温のものへ

アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。



- 高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

## スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

### ■スプレーのりなどの仕上げ剤は

- 洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「ドライ」でアイロンかけを！（P.8）

- 少し固めに仕上げたいときは



を繰り返す。  
(一度に多量のスプレーのりをかけると、  
アイロン面にこびりつく原因になります)

- 洗濯のりづけをした衣類は「ドライ」でアイロンかけを！

- アップリケや裾上げテープなど、のりがついているものは必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

### お願い

- アイロン面にのりが付着したときは、お手入れを！（P.11）  
(そのまま使うと、のりがこびりついて取れにくくなり、衣類に汚れが付着する場合があります)

## お知らせ

### ■水漏れストッパー機能

使用中に、アイロン面の温度が下がると、スチームが止まります。  
(水漏れ防止) ストッパーがはたらくと、「ピン」と音がします。

## アイロンかけのポイント



アイロンを持ち替えずに、どの方向にもかけられます。



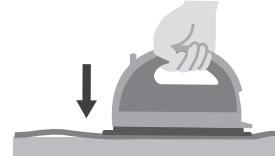
アイロンをかける前に、手で軽くシワをのばしておきましょう。

### すべらせる



シワをのばそうと力を入れると逆効果。軽くすべらせるようにかけましょう。

### 押さえる



折り目をはっきりつけたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。

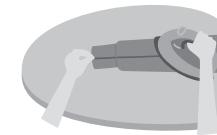
- ・スラックスの折り目やブリーツなどに

### 浮かせる



毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。  
・セーターなどに

### 縫い目



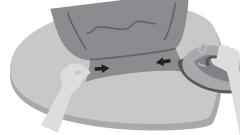
細かいシワが残らないように片方の手で引っ張り気味に。

### 袖口



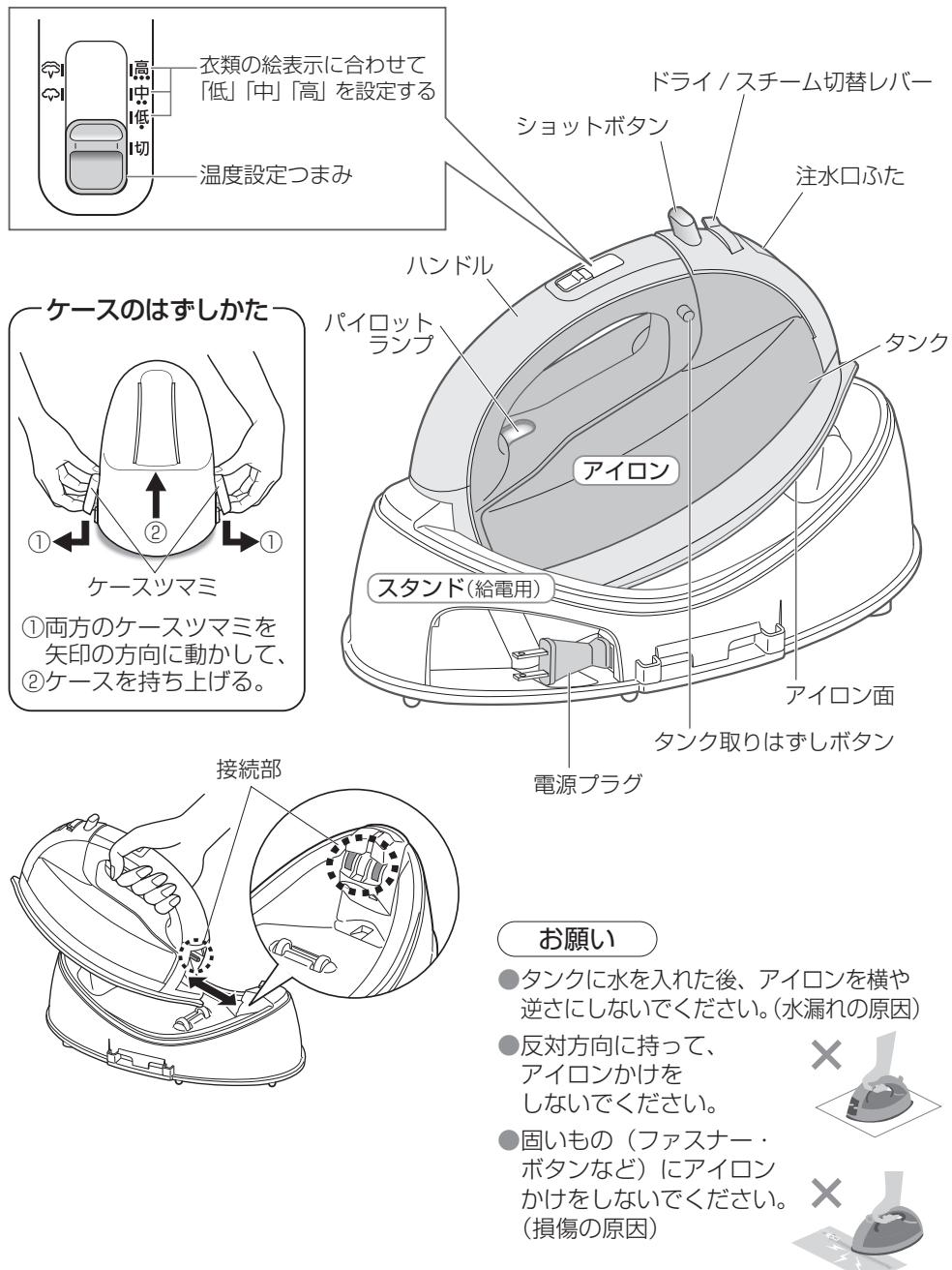
内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

### 襟



引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

# 各部のなまえと使いかた



- 1 ドライ / スチーム切替レバーを「 (ドライ)」にする** (水漏れ防止のため)
- 2 スチーム・ショットを使うときは  
タンクに水道水を入れる** ●リネン水・アロマオイルなどは混ぜない。
- ①タンク取りはずしボタンを押しながら、タンクをはずす  
②注水口ふたを開け、水を入れる  
③注水口ふたを閉め、タンクを取りつける(「カチッ」と音がするまで)
- 3 温度設定つまみを「切」にし、電源プラグを引き出し  
コンセントに差し込む**
- 4 アイロンをスタンドに置き  
温度を設定する** (パイロットランプが点灯する)
- スタンドに置かないと設定温度になりません。  
●ハイパワースチームやショットを使うとき(P.8・9)は、必ず「高」に設定する。  
(「低」と「中」では湯漏れしたり、ショットが出ないことがあります)
- 5 パイロットランプが消灯したら  
アイロンかけをする**
- スチーム・ショットを使うときは(P.8・9)  
給電はスタンドに戻す(ランプが消灯すると再使用できます)
- 6 使い終わったら、温度設定つまみを  
「切」にし、電源プラグを抜く**
- ご使用後は(P.10)  
●電源コードを収納する  
●タンクの水を捨てる

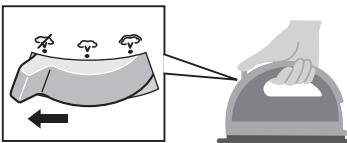
# 使いこなしかた



衣類や目的に合わせて選ぶ！

## ドライ / スチーム切替レバー

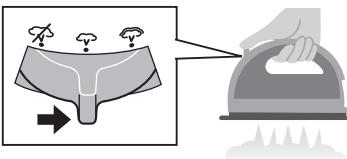
### △ ドライ (タンクに水を入れなくても使えます)



- ポリエステルなどの合成繊維に
- 霧吹きやスプレーのりを使うとき
- 湿った衣類に
- 温度設定:「低」/「中」/「高」  
(衣類に合わせて選ぶ)

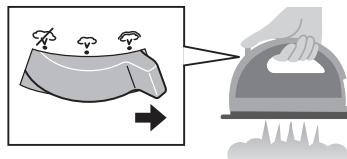


### ▽ ノーマルスチーム



- 薄手の布や混紡などの仕上げに
- 温度設定:「中」/「高」  
(衣類に合わせて選ぶ)

### △ ハイパワースチーム



- 厚手の布や綿、麻などの仕上げに
- 温度設定:「高」のみ

かたちを整えたり  
吊るしたままの  
衣類に！

## ショットボタン

### 1 温度設定を「高」にする

- 「低」と「中」では湯漏れしたり、ショットが出ないことがあります。

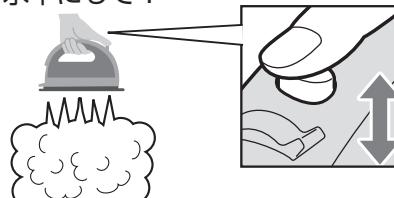
### 2 ドライ / スチーム切替レバーを 「ドライ」にする

### 3 ショットボタンを押す

- 押したときのみ、強いスチームが outs。

## パワーショット

水平にして！



### セーターなどの全体仕上げは



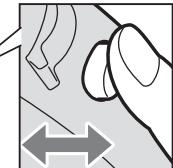
全体にかけて  
形を整える

- ショット可能な回数は5~10回が目安です。  
→勢いが弱くなったら、給電する。
- 目立たない所にためしがけをする。  
(特にウール繊維などの起毛した衣類)

お願い

- 連続で押す場合は、2秒以上間隔をあける。  
(2秒間隔より早く押すと、湯漏れや、やけどの原因)

## ハンガーショット



熱や湿気に弱い壁や家具から離して使用する

### ■スーツなどのハンガーに かかった衣類は



吊るしたまま軽く  
引っ張る

## 除菌について

スチームを使ったアイロンかけには除菌の効果もあります。  
(使用環境、使用方法、生地種類等により効果は異なります。)

【試験機関】財団法人日本食品分析センター

【試験成績書発行番号】第20056508001-0201号

【試験成績書発行日】2020年10月12日

【試験方法】アイロン面温度約120℃、スチーム量毎分約5gのモデル試験機による除菌確認。  
実製品での検証結果ではありません

【試験結果】2種の菌において、3秒間の施術による、99%以上の生菌数の減少を確認

## スチームやショットが出にくいとき

### ●スチームを使いはじめ

- たまたま気泡を取り除くため、ショットボタンを数回押したり、ドライ/スチーム切替レバーを数回動かす。

### ●スチームやショットを使用中

- アイロン面の温度を上げる必要があるため、パイロットランプが消灯するまで給電する。

# ご使用後は

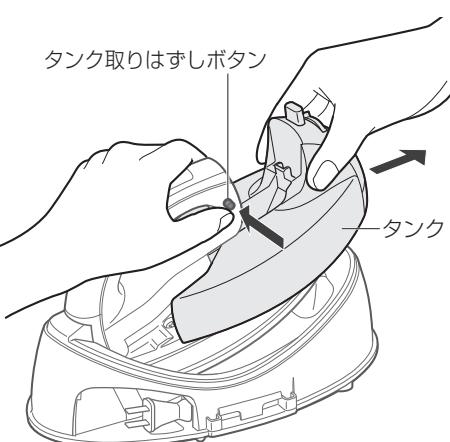
## 1 電源コードを収納する

2 ドライ / スチーム切替レバーを必ず「(ドライ)」にする

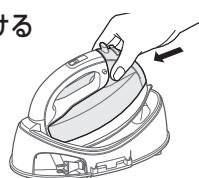


## 3 タンク取りはずしボタンを押してタンクをはずし水を捨てる (水漏れ・腐食防止のため)

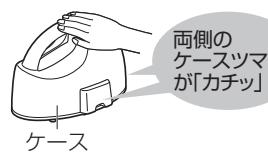
●水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、問題ありません。



## 4 タンクを取り付ける



## 5 ケースをかぶせ、手で押さえ確実にセットする



### お知らせ

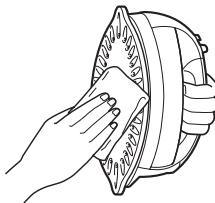
- スチームが出なくなるのを確認し、ケースをかぶせてください。  
(アイロンの温度が下がっていてもケースはかぶせられます)
- 電源コードを引き出したまま、ケースを閉めないでください。

# お手入れ

## ●電源プラグを抜き、よく冷ましてから！

### アイロン面

ぬれた布でふき取る



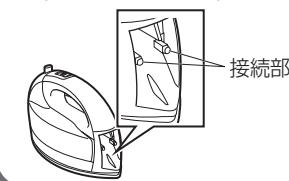
### 本体 / スタンド

やわらかい布でふく  
●固形せっけんをとかした水に布を浸してよくしぼり、ふいてください。



### アイロン接続部

やわらかい布でふく  
●磨かないでください。  
(接触不良の原因)



### お願い

- クレンザー、アルコール、除光液、洗剤（ハンドソープ類）などは使わないでください。（故障や部品の割れ、傷、変色などの原因）

スチーム穴が詰まったときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
(詳しくは P.13)

# よくあるお問い合わせ

## Q

使用中に「ピン」と音がしたり、振ると「カタカタ」と音がする

スタンドへ置くと「シュー」と音がして、スチームが出る

スチーム（特にショット）のとき白い粉が出る

衣類が汚れる

茶色い水が出る

## A

●水漏れストッパー（P.5）などが動く音です。

●「満水目盛以上」に注水したときや内部に水が残っていると音がします。

●本体内部のコーティングや水に含まれるミネラルなどが出たものです。衣類に付着した場合は、払うと取れます。  
➡不用な布に数回ショットしてからお使いください。

●衣類に洗剤が残っていると、アイロンの熱で茶色くなることがあります。

●アイロン面に汚れが付着したまま使うと、その汚れが衣類に付着する場合があります。アイロン面のお手入れをしてください。（上記）

●容器を使って水を入れる場合、きれいな容器を使う。  
(ジュースなどが残った容器は使わない)

# 故障かな？

まず、次の確認と処置をお願いします。

なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。修理をご依頼される場合は、保証書と、本体を販売店へお持ちください。(詳しくはP.13をご覧ください)

症 状	調べるところ・処置
熱くならない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源プラグをしっかりと差し込む。</li><li>アイロン接続部をスタンド接続部にしっかりと差し込む。(P.6)</li></ul>
スチーム・ショットが出ない／少ない	<ul style="list-style-type: none"><li>タンクの満水目盛まで水を入れる。</li><li>ショットボタンを数回押す。</li><li>ドライ／スチーム切替レバーを左右に数回動かす。</li><li>スチームの量が少ない場合は、「高」・「ハイパワースチーム」を試す。(P.8) 「高」にする場合は、衣類の絵表示をご確認ください。(P.4)</li></ul>
湯が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>ショットの場合は、「高」・「ドライ」にする。(P.9) 「高」にする場合は、衣類の絵表示をご確認ください。(P.4)</li><li>アイロン面の温度が下がりすぎたため、アイロンをスタンドに戻し給電してください。</li></ul>
布地が焦げる	<ul style="list-style-type: none"><li>衣類の絵表示に従った温度にするか、「あて布」をする。</li><li>温度設定を下げた直後は本体が熱いので、パイロットランプが点灯し再度消灯するまで待つ。</li></ul>
設定温度にならない	<ul style="list-style-type: none"><li>アイロン接続部をスタンド接続部にしっかりと差し込む。</li></ul>
電源コードが引き込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>赤印以上に引っ張り出した場合は、赤印から5cm程度少し強めに引っ張ってから、ゆっくり戻す。</li><li>電源コードがねじれている場合は、ねじれを直してからやり直す。</li></ul>

## 仕様

電源	AC 100 V (50-60 Hz)	自動温度調節器	約 120 °C～約 200 °C 高・中・低 (3段階設定)・切
消費電力	1 400 W		
タンク	着脱式 (目盛付き)	大きさ	長さ 約 23 cm
タンク容量	約 120 mL		幅 約 11 cm 高さ 約 13 cm (収納時) 約 29 × 約 18 × 約 20 cm
電源コード	約 1.4 m (コードリール付き)	質量	約 1.0 kg (収納時: 約 1.8 kg)

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ  
ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	( )	—	
電 話	( )	—	
お買い上げ日	年	月	日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.12)でご確認のあと、  
直らないときは、まず電源プラグを抜いて、  
お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	コードレススチームアイロン
●品 番	NI-WL407
●故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきます  
ので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。  
※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検 などの費用	部品代	部品および 補助材料代	出張料	技術者を派遣する 費用
-----	----------------------	-----	----------------	-----	----------------

※ 補修用性能部品の保有期間 5年

当社は、このコードレススチームアイロンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

● 転居や贈答品などでお困りの場合は、ご相談窓口(P.14)にご連絡ください。

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいているります。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

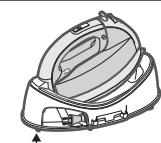
### 「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実

詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



スタンド底面に表示してあるQRコードから登録して  
いただくと、品番登録と製造番号を入力する  
必要がなく、簡単に登録いただけます。



QRコード  
Sample

・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

必要なとき

## サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>

?

### 家事商品 使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-691** 受付時間  
9:00~18:00 月~土曜日  
(祝日・正月三が日を除く)

■上記電話番号をご利用いただけない場合 **06-6907-1187** ■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan  
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays /national holidays)

?

### 修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル **0120-878-554**

■上記電話番号をご利用いただけない場合 **03-6633-6700**

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。  
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについてはP.13をご覧ください。

愛情点検

### 長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！

	<p>こんな 症状はあり ませんか</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・水漏れする。</li><li>・電源コードを動かすと通電 したり、しなかつたりする。</li><li>・本体が異常に熱かったり、 こげ臭いニオイがする。</li><li>・その他の異常がある。</li></ul>	<p>0422</p>	<p>事故防止のため、 コンセントから 電源プラグを 抜いて、必ず 販売店に点検を ご依頼ください。</p>
---	---	-------------	--

## パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2022

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。  
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷  
(二)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
ただし、車載を目的とした機器を除く  
(ホ)一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合や指定外の動作環境で使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ)本書のご添付がない場合  
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(チ)持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

#### 修理メモ

- お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- 修理に際し、本体交換による修理となる場合や再生部品、代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、再生部品は回収させていただきます。

※ This warranty is valid only in Japan.

# Panasonic

持込修理

## コードレス スチームアイロン 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して  
おります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	NI-WL407		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体 1年間</b>		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 電話 ( ) -	<b>見 本 様</b>	
※ 販 売 店	住所・販売店名 電話 ( ) -		

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部  
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号 TEL(077) 563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

上記住所は修理ご相談窓口ではありません。

お手数をお掛けいたしますが、修理につきましては  
本取扱説明書内記載の修理ご相談窓口にご連絡ください。

キリトリ線